

千葉県習志野市

「顧客の操業を止めない」対応力と高付加価値サービスで顧客の信頼を獲得

創業105年を迎えた国内唯一のロールシャフト加工専門メーカー。各種プラントで使用され欠損・摩耗等が生じたロール・シャフトの機能を保つトータルメンテナンスを実施。また、出張による検査やリバースエンジニアリング（図面がない部品を再生する事業）等も行う。関東を中心に東日本管内の大型ロール再生加工を同社が一手に引受けており、製鉄、化学等京葉臨海地域をはじめ、装置産業の生産現場を下支えする重要な役割を担っている。

| | | | |
|---------|---|-------|---------|
| ●所在地 | 千葉県習志野市東習志野6-21-8 | ●設立 | 1914年 |
| ●電話/FAX | 047-475-3811/047-475-2422 | ●資本金 | 1,679万円 |
| ●URL | http://koideroll.co.jp/ | ●従業員数 | 102人 |
| ●代表者 | 代表取締役 小出 明治 | | |



需要獲得

サービス

国内トップクラスの加工技術と柔軟な対応力

国内唯一のロールシャフト加工専門メーカーであり、軸物なら小から大まで、ミクロン単位の高精度製品の加工に対応している。従業員が15時間を2交代体制で機械を操作し「顧客の操業を止めない」体制を取っており、圧延ロールの研磨では「当日受注、翌日納品」等の緊急対応も日常的に行っている。部材仕入（小出ロールエンジニアリング）と運送（小出運輸）もグループ会社内で行っており、この迅速かつ柔軟な即応力が、取引先の信頼を勝ちとる強みとなっている。



大型ロールの加工打合せ

出張工事やリバースエンジニアリングで高付加価値サービスを提供

製作メーカーが不明、図面がないといった問題を抱えるロール・シャフトについて、近年導入した移動式3次元測定器を駆使して、今まで不可能だった複雑な形状の製品でも、測定データから図面を作成する「リバースエンジニアリング」や、クレーン設備がない、人手不足で作業ができないといった課題を抱える顧客に対し、専門部隊が現地を確認し、設備・状況に応じて対応する「出張工事」等の新規事業を展開。新たな切り口での事業展開により、他社の追従を許さない独自の高付加価値サービスを確立している。



客先工場内でのロール交換作業

京葉臨海地域の産業集積を活かし日本のものづくりに貢献

京葉臨海地域をはじめ県内に鉄鋼、電機、非鉄、化学、食品等関連事業所が集積していることを活かし、プラントで使用されるロール・シャフトの再生・製造事業を展開。同社の直接的な顧客は川上産業（原料メーカー）であるが、その先には、日本を代表する自動車メーカー等も顧客として名を連ねる。近年、自動車も安全性やデザイン性等の観点から、ニーズに応じて多品種小ロットの材料供給が増え、ロール再生受注数も増加傾向にある。地域の装置産業のみならず、日本の生産現場を下支えする重要な役割を担っている。



千葉県にある習志野工場内風景